

ACE COMBAT



Su-33 FLANKER D "STRIGON"

Estovakian Air Force / 9th Tactical Fighter Squadron "STRIGON"

© BANDAI NAMCO Games Inc.

SP314 Su-33 FLANKER D "ACE COMBAT STRIGON"

1:72 Su-33 フランカーD “エースコンバット シュトリゴン隊”



シュトリゴン隊について

1999年7月。小惑星ユリシーズによって壊滅的な被害を受けたエストバキア連邦は、その混乱の中内戦へと突入してしまう。その内戦に勝利し、国家統一に成功した「東部軍閥」のエース部隊が「シュトリゴン隊」だった。

内戦の発端は当初首都を奪取し権力を掌握した「リエース中将」を筆頭とする「リエース派軍閥」の存在だった。表向きは国家を安定させるべく、隣国エメリアからの復興支援を取り付けるなどしていたリエースだったが、その一方で帰順しない勢力への弾圧を徹底的に行い各勢力の反発を募らせていった。そのような不穏な空気の中、リエース派軍閥との決別と対立を表明したのが東部財閥の「ドヴロニク上級大将」だった。ドヴロニクは当時既に空軍のエースだった「ヴィクトル・ヴォイチェク大尉」を隊長とするエリート部隊を編制。さらに技術大国と名高い「ベルカ公国」「北オースシア」からの亡命者を傭兵として次々と雇用し、オーバーテクノロジーと言って過言ではない兵器開発技術と空軍運用能力を獲得。1km近い全幅を誇る重巡航管制機「アイガイオン」を基幹とし、その電子・火力支援を行う「コッツス」「ギュグス」からなる空中艦隊を内戦中に実現した。アイガイオンは空飛ぶ航空母艦であり、巡航

ミサイル「ニンバス」による攻撃能力とともに、航空機の発着艦と整備を行うことができる。前述のヴォイチェクが率いるエリート部隊はこのアイガイオン所属となり、空中艦隊の艦載機部隊として多大なる戦果を挙げた。空中艦隊の戦局への影響は凄まじく、当初エストバキアの国土50%以上を勢力に収めていたリエース派軍閥だったが、空中艦隊の登場からわずか一週間でその支配地域の80%を失うこととなり、それに次ぐリエース中将の戦死により急速に内戦は収束した。この戦闘における驚異的な戦闘能力から、ヴォイチェクのエリート部隊は人間の血を吸うという伝説上の魔術師シュトリゴンの異名をとることとなったのである。血の様な赤を機体に纏っているのはその異名によるものである。内戦の終結により復興へと進むかと思われたエストバキアだったが、既に国土は災害と内戦によって疲弊しきっており、内戦後ドヴロニク上級大将を筆頭とした各軍閥の代表による新政府「将軍たち」は潤沢な隣国エメリアへの侵攻を決定する。再編されたシュトリゴン隊は「エストバキア連邦 中央軍管区空軍 370航空連隊 第009戦術飛行隊」としてアイガイオンとともに運命の「エメリア・エストバキア戦争」を迎えることとなる。

実機解説

スホーイ33 (NATOコード：フランカーD) は、ロシア海軍の艦上戦闘機です。先のスホーイ27を航空母艦で運用させるために改造された機体です。1970年代に旧ソビエト連邦がスホーイ、ミグ、ヤコブレフに艦上戦闘機の研究開発を指示しました。ミグは旧式のミグ27に着艦フックを取り付けて試験しましたがベースとなる機体が旧式だったため技術的に問題がありました。スホーイは、Su-27の原型機であるT-10に着艦フック、カナード翼を取付けたテストにおいて1982年8月28日模擬の空母からの発艦に成功しました。その後1984年にはSu-27を海軍仕様にした試験機が初飛行しました。ただしこの機体は、着艦フックの取付けなど小改造の機体でした。この後、本格的な空母運用試験用の試作機は1987年8月17日に初飛行しました。この機体は当初Su-27Kという名称を与えられていましたが後にSu-33に改称しています。Su-33は航空母艦上での運用を行うためSu-27の機体を基本に改造が行われています。前脚は着艦時の衝撃に耐えるため1輪から2輪に強化しています。また、発艦時の揚

力増大と、空戦機動性を高めるため、上方で7° 下方で70° の全遊動式カナード翼が主翼前方に取り付けられました。その他、着艦フックの増設とテールコーンの全長短縮、空母格納用に主翼と水平尾翼の折りたたみ機構の追加装備などが行われています。

Su-33の本格量産型は、1991年からロシア海軍に引き渡しを開始して、1992年には実戦可能な状態で配備が行われており、ロシア海軍空母アドミラル・クズネツォフで運用されています。

《データ》乗員：1名、全長：21.19m、全幅：14.70m（主翼折りたたみ時：7.40m）、全高：5.93m、翼面積：62m²、空虚重量：18,400kg、最大離陸重量：33,000kg、エンジン：サチュルン/リュウーリカAL-31F x2、最大推力（アフターバーナー使用時）：130.4kN、巡航速度：マッハ1.06、最大速度：マッハ2.165、航続距離：3,000km、固定武装：GSh-30-1 30mm機関砲 x1

※この商品の設定はフィクションであり、実在の国、地域、人物、企業、団体、事件とは一切関係ありません。

※The story and events depicted in this work are fiction. Any resemblance to actual political states, geographic locations, persons, living or dead, corporations and organizations is purely coincidental.



注意

- *組み立てる前に必ずお読みください。
- *12才以下の方が組み立てる時は、保護者もお読みください。

1. 組み立ててモデルです。作る前に組み立て説明書をお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、小さな子供が頭から被ったり、飲み込んだりすると窒息するおそれがありますので、破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズはゴミ箱に捨ててください。
4. 部品はやむなくがっている所がありますので使用目的以外は、絶対に遊ばないで下さい。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
5. 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないようにしてください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
6. 部品の組立の際、ニッパー、ナイフ、ヤスリ等を不用意に取り扱うと、刃先等で怪我の恐れがあります。
7. 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
 - * 締め切った室内では使用しないでください。中毒の恐れがあります。
 - * 火の近くでの使用は絶対に止めてください。引火の恐れがあります。接着剤、塗料は目や口に入れないでください。
 - * 誤って目や口に入ったときは、すぐに大量の水で洗い流して、医師に相談してください。
8. 工具、接着剤、塗料、電池等を使用する場合は、その説明書の注意事項をよく読んで正しく使用してください。



CAUTION

- * MAKE SURE TO READ INSTRUCTIONS LISTED BELOW BEFORE ASSEMBLING.
- * ADULT SUPERVISOR SHOULD ALSO READ INSTRUCTIONS WHEN ASSEMBLED BY CHILDREN AGED 12 OR YOUNGER.

1. THIS BEING AN ASSEMBLY KIT. READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.
2. TEAR UP AND THROW AWAY THE PLASTIC BAGS CONTAINING KIT PARTS AS CHILDREN MAY SUFFOCATE BY SWALLOWING OR WEARING OVER HEAD.
3. CUT THE PARTS OFF PROPERLY AND THROW THE WASTE PARTS INTO DUSTBOX AT ONCE.
4. DO NOT PLAY WITH THE PARTS FOR ANY OTHER PURPOSE AS SOME PARTS MAY BE TOO SHARP. MORE CAUTION AND CARE NEEDED FOR FAMILIES WITH INFANTS.
5. DO NOT SWALLOW ANY PARTS AND CUT-OFF CHIPS. KEEP AWAY FROM REACH OF CHILDREN.
6. WRONG OR CARELESS USAGE OF NIPPER, CUTTER, FILE ETC. MAY HURT THE ASSEMBLER.
7. BE CAUTIONS AS FOLLOWS WHEN USING ADHESIVES AND/OR PAINTS:
 - * DO NOT USE IN CLOSED ROOM TO AVOID POISONING/TOXIC.
 - * DO NOT USE NEAR FIRE TO AVOID FLAMMABILITY.
 - * DO NOT PUT ANY ADHESIVES AND/OR PAINTS INTO MOUTH AND EYE IF MISTAKENLY PUT INTO, WASH OUT PROMPTLY WITH FULL WATER AND CONSULT A DOCTOR.
8. USE TOOLINGS, ADHESIVES, PAINTS, BATTERIES ETC. PROPERLY AFTER CAREFUL READING OF INSTRUCTIONS GIVEN IN EACH HANDLING MANUAL.

■デカールのしょうずな貼り方 Correct Method for Applying Decals



- 貼りたいデカールを台紙ごとハサミで切り取り、1枚づつ水またはぬるま湯に台紙を下にして20秒くらい浮かべます。
- Cut each design out of decal sheet and dip them in warm water for 20 seconds.
- 水から出したらタオルの上のせ、指先でデカールが動くか確かめた後、貼るころにおいて静かに台紙をずらします。
- Check with finger tip if design is loose on base paper. If so, place it on proper position on model and slide off base paper leaving design on model.

- デカールを貼るところのほこりや汚れを、ぬらした布できれいにふきとってください。
- Clean model surface with wet cloth.



- 指先に少し水をつけて正確な位置にデカールを動かした後で、やわらかく、よく水を吸う布でデカールを押しさえて内側の水分や気泡を押し出します。
- Move design to exact position with wet finger tip, and push out excess water and air bubbles under decal with soft cotton cloth.
- デカールが完全に乾いたら少し水をつけた布で、デカールのまわりのノリをふきとります。
- When decals get dry, wipe off with wet cloth excess glue left around decals.

■VOR DEM ZUSAMMENBAU ZU LESEN

- Bitte lesen Sie die Anleitung vor dem Zusammenbau sorgfältig durch.
- Verwenden Sie nur Kunststoffklebstoff und Kunststofflackfarben.
- Die geleerten Plastikflinten sollten zerreißen und wegwerfen werden, um zu verhindern, daß Kleinkinder beim Spielen darin ersticken.
- Handhaben Sie Klebstoff und Lackfarben niemals in der Nähe von offenen Flammen.
- Mit Klebemittel sparsam umgehen und während des zusammenbaus für ausreichende ventilation sorgen.

■ANTES DEL ENSAMBLAJE, LEA CUIDADAMENTE LO SIGUIENTE

- Antes del ensamble, estudie cuidadosamente las instrucciones.
- Emplee solamente cemento plástico y pinturas.
- Rompa y tire las bolsas de plástico a fin de evitar que los niños pequeños puedan sofocarse jugando con ellas.
- No emplee nunca cemento ni pintura cerca de llamas.
- Usare l'adesivo moderatamente e ventilare bene l'ambiente durante la costruzione.

■LIRE CECI AVANT D'EFFECTUER LE MONTAGE

- Etudiez attentivement les instructions avant le montage.
- N'utiliser que de l'adhésif plastique et du vernis.
- Déchirer et jeter les sacs en plastiques vides pour éviter tout danger d'étouffement pour les enfants.
- Ne jamais utiliser d'adhésif ou du vernis près d'une flamme.
- Utiliser le ciment avec modération et bien ventiler la pièce pendant le montage.

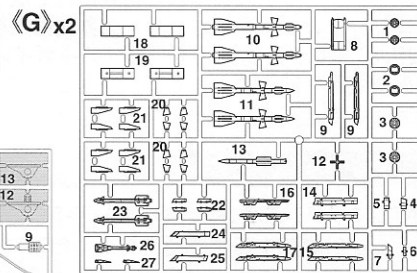
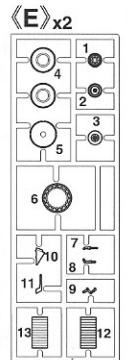
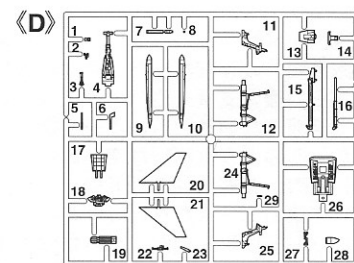
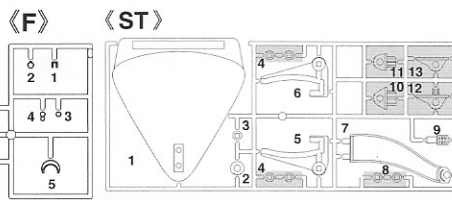
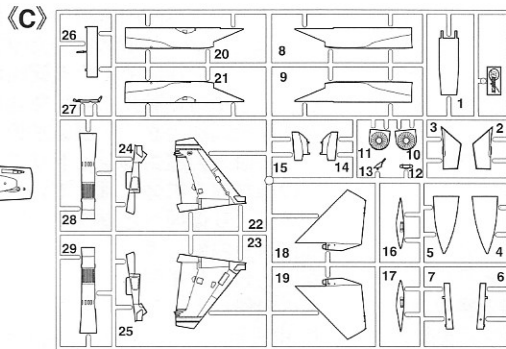
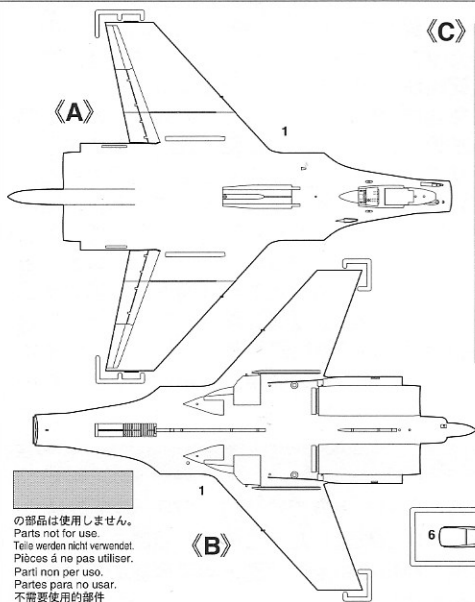
■LEGGERE QUESTO PRIMA DEL MONTAGGIO

- Studiare attentamente le istruzioni prima del montaggio.
- Usare solo adesivo e vernici per plastica.
- Strappare e gettare le buste di plastica vuote per evitare il pericolo di soffocamento per bambini piccoli.
- Non usare mai l'adesivo o la vernice vicino ad una fiamma.
- Utilizzare sufficiente adesivo e ventilare bene la habitación durante la costruzione.

■組件之前務請先看清此說明。

- 請先看清說明圖，把握全體的順序之後才進入組件。
- 強力膠和塗料請使用塑膠專用的。商品的空袋為了不讓孩子帶在頭上，請撕掉。
- 強力膠塗料不可在火的附近使用。

- "WARNING" FUNCTIONAL SHARP POINTS
- "WARNUNG" SCHARFE ECKEN UND KANTEN
- "Avertissement" Points essentiels de fonctionnement
- "ATTENZIONE" PARTI MOLTO ACUMINATE
- "AVISO" PUNTOS AGUDOS EN FUNCIONAMIENTO



このキットには塗料、接着剤は入っていないので別にお求めください。

塗料指定の [] は GSI クレオス・Mr. カラー、H [] は水性ホビーカラーの番号です。H [] in painting indication is the number of GSI Creos Aqueous Hobby Color, while [] is that of Mr. Color. Glue is not included in this kit.

1	H1	ホワイト(白)	WHITE	74	H74	エアスベリオリティーブルー	AIR SUPERIORITY BLUE
2	H2	ブラック(黒)	BLACK	75	H75	メタリックレッド	METALLIC RED
8	H8	シルバー(銀)	SILVER	92	H92	セミグロスブラック	SEMI GROSS BLACK
14	H54	ネービーブルー	NAVY BLUE	114	H114	RLM23レッド	RLM23 RED
28	H18	黒鉄色	STEEL	116	H116	RLM66ブラックグレー	RLM66 BLACK GRAY
33	H12	つや消しブラック	FLAT BLACK	117	H117	RLM76ライトブルー	RLM76 LIGHT BLUE
42	H84	マホガニー	MAHOGANY	137	H77	タイヤブラック	TIRE BLACK
47	H90	クリアーレッド	CLEAR RED	302	H302	グリーンFS34092	GREEN FS34092
50	H93	クリアーブルー	CLEAR BLUE	327	H327	レッドFS11136	RED FS11136
61	H76	焼鉄色	BURNT IRON				

Hasegawa Hobby kits 株式会社ハセガワ 静岡焼津市八幡3-1-2 〒425-8711 TEL (054) 628-8241 HASEGAWA CORPORATION 3-1-2 Yagusu, Yaizu, Shizuoka, 425-8711 Japan.

- For Japanese use only.
- 部品請求をなさる方は、あなたの氏名、住所、郵便番号、電話番号を1字づつはっきり書いて、下のカードと共に申し込みたい。 ※ハセガワは、ご本人の同意がある場合を除き、個人情報第3者に開示することはありません。
- 「部品請求カード」1枚につき1キット分のパーツの請求を受けることができます。
- 下記の価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

— 部品請求カード —

SP314 I:72 Su-33 フランカーD「エースコンバットシュトリゴ隊」

部品を紛失したり、破損された方は、このカードの必要部品を○でかこみ代金を現金書留または郵便小為替で当社サービス係までお申送ください。

A 部品	800円	F 部品	500円
B 部品	800円	G 部品(1枚分)	800円
C 部品	1000円	S T 部品	1000円
D 部品	700円	デカール	1500円
E 部品(1枚分)	600円		

どちらかを選んでください。
OPTIONAL
NACH BELIEBEN
FACULTATIF
FACOLTATIVO
OPCIONAL
可以選擇採用

x2 2組つくってください。
2 SETS NEEDED
WIRD DOPPELT BENÖTIGT
DEUX SETS NECESSAIRES
NECESSARIE 2 SERIE
SE NECESITAN DOS PIEZAS
同様の制作二組

★ デカールをはってください。
APPLY DECAL
HEIAR ABZIEHBILD
APPLIQUER DECALCOMANIE
APPLICARE DECALCOMANIA
PONER CALCOMANIA
貼上水印紙

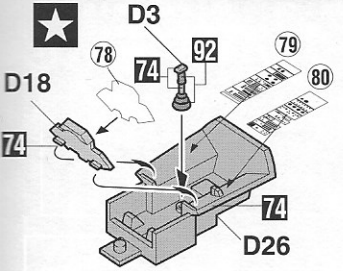
1 塗装図の番号です。
PAINTING SCHEME NUMBER
LACKIERSCHEMANUMMER
NUMÉROS DE LA LISTE DE PEINTURES
NUMERO DELLO SCHEMA DI VERNICIATURA
PINTAR ESQUEMA NUMERO
這是塗裝圖的號碼

! 注意してください。
BE CAREFUL
HIER VORSICHT
FAIRE ATTENTION
USARE ATTENZIONE
TENER CUIDADO
小心留意

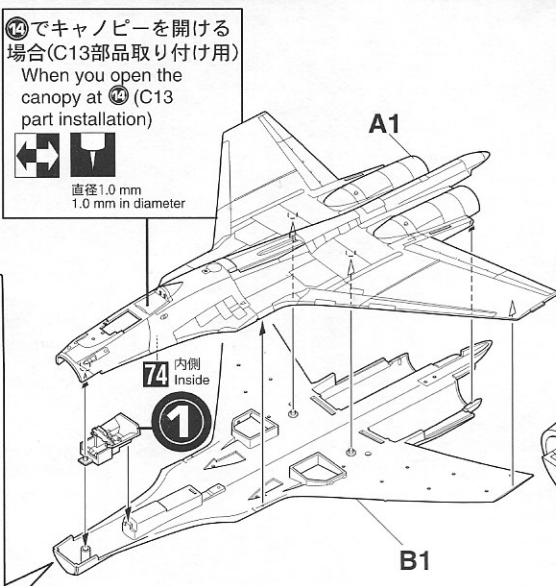
U 穴をうめてください。
FILL HOLE
SCHLIESSEN
BOUCHER LE TROU
FORO PIENO
EMPUJE EL AGUJERO
把孔填平

T 穴をあけてください。
OPEN HOLE
ÖFFNEN
FAIRE UN TROU
FORO APERTO
HACER AGUJERO
把孔留空

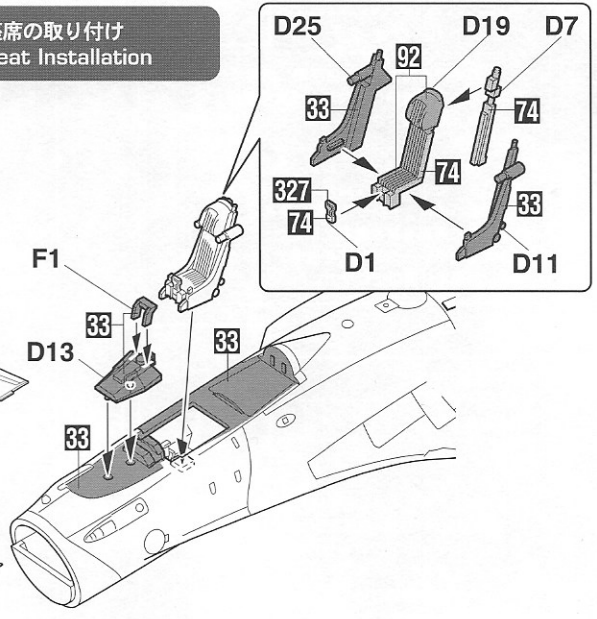
1 コックピットの組み立て
Cockpit Assembly



2 胴体の取り付け
Fuselage Installation



3 座席の取り付け
Seat Installation

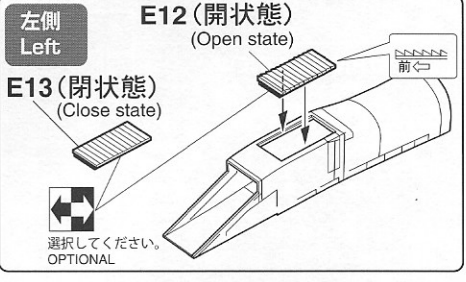
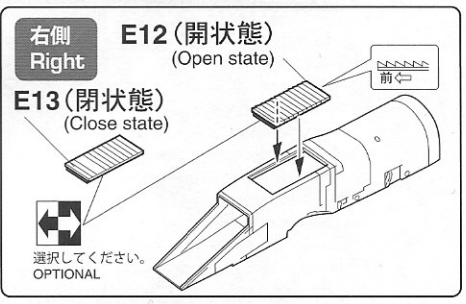
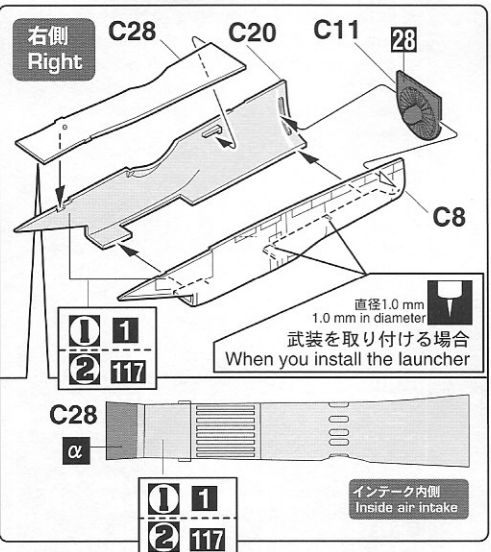
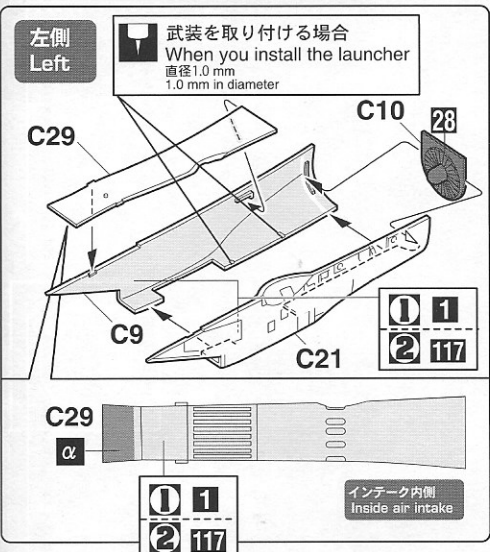


4 エアインテークの組み立て(1)
Airintake Assembly(1)

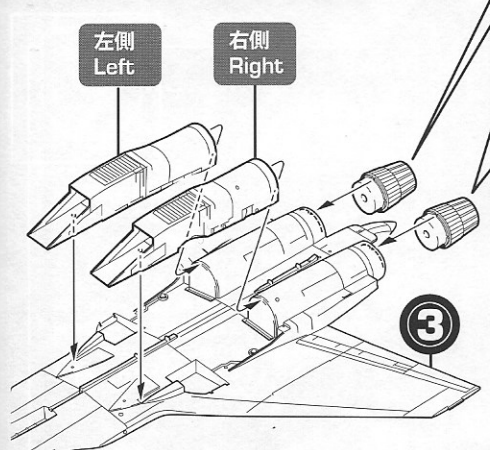
機体下面色
- Fuselage underside -

1	180% + 114	20%
2	75	100%

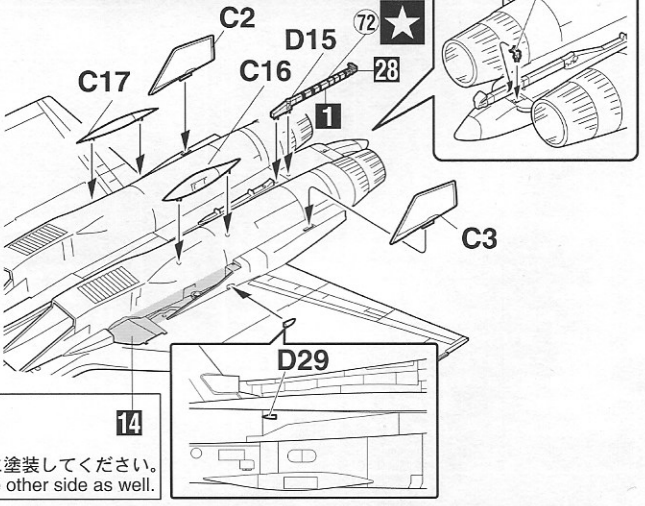
5 エアインテークの組み立て(2)
Airintake Assembly(2)



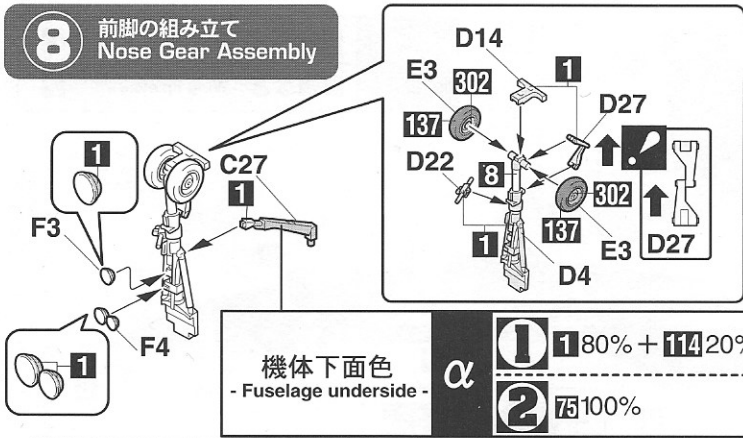
6 エアインテークの取り付け
Airintake Installation



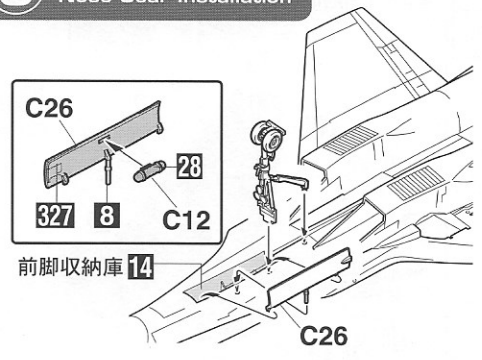
7 各部分の取り付け
Various Parts Installation



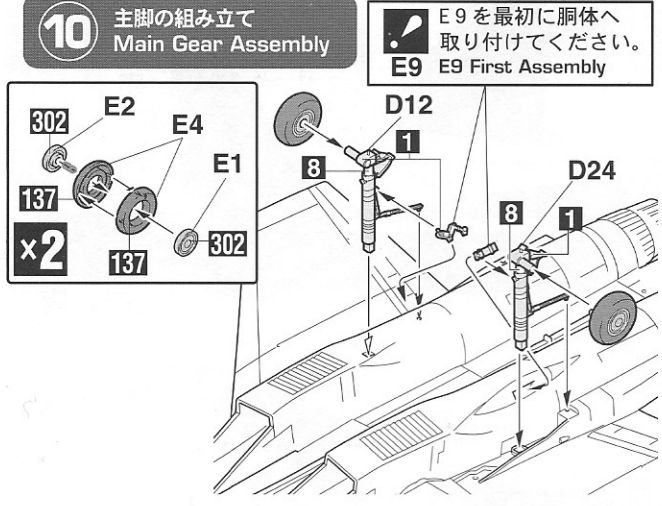
8 前脚の組み立て
Nose Gear Assembly



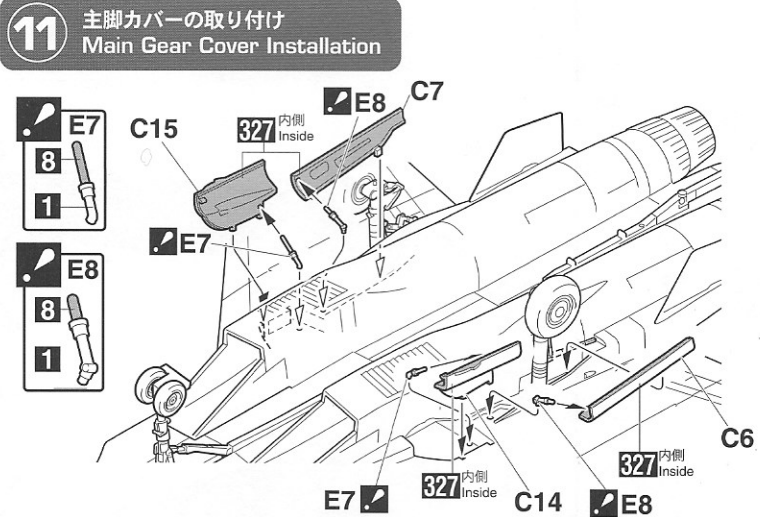
9 前脚の取り付け
Nose Gear Installation



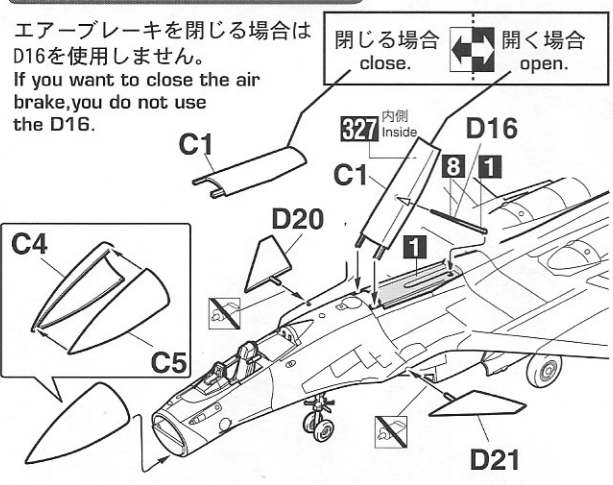
10 主脚の組み立て
Main Gear Assembly



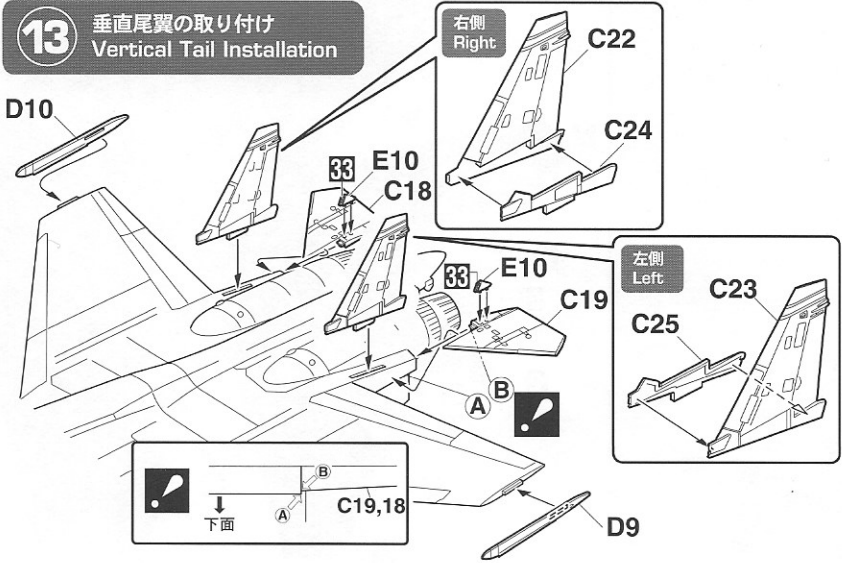
11 主脚カバーの取り付け
Main Gear Cover Installation



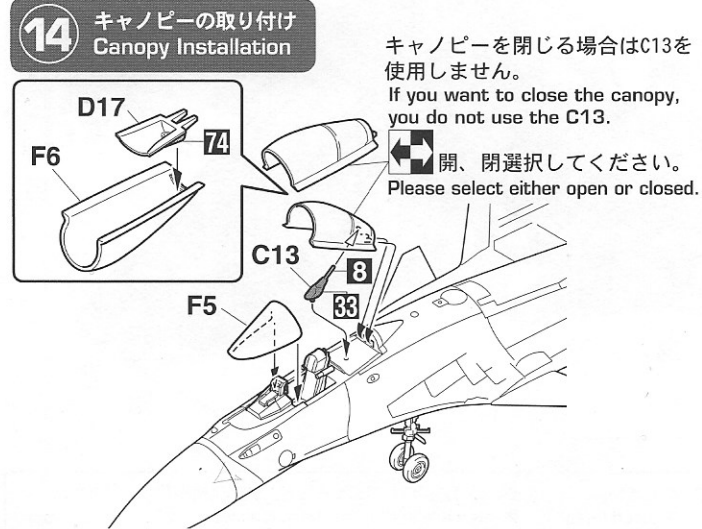
12 エアブレーキの取り付け
Air Brake Installation



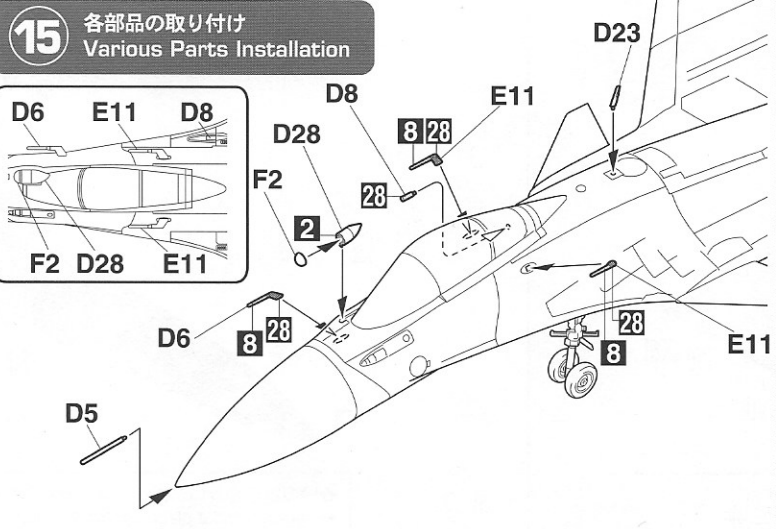
13 垂直尾翼の取り付け
Vertical Tail Installation



14 キャンピの取り付け
Canopy Installation



15 各部品の取り付け
Various Parts Installation



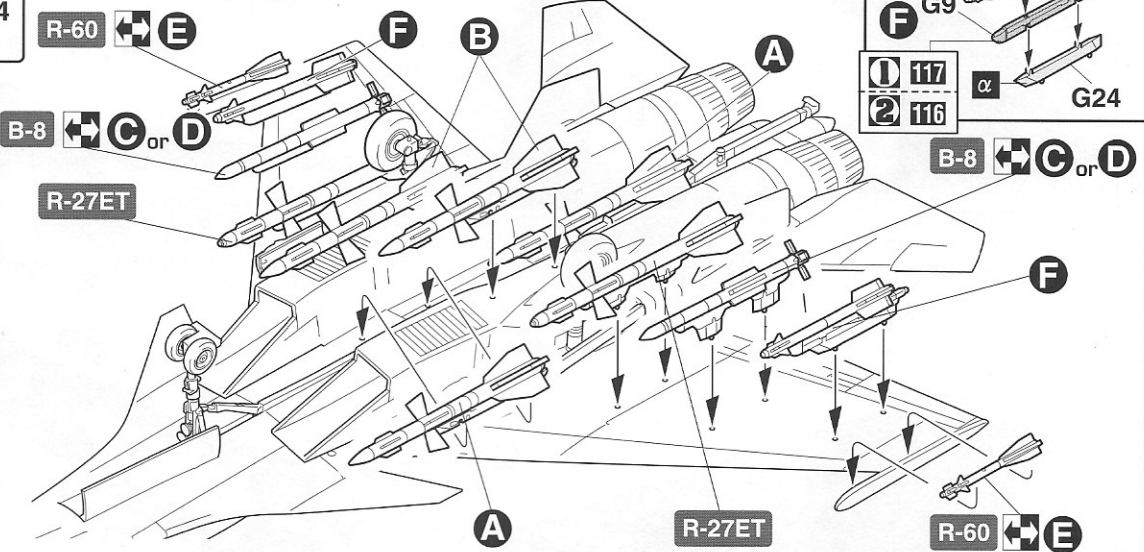
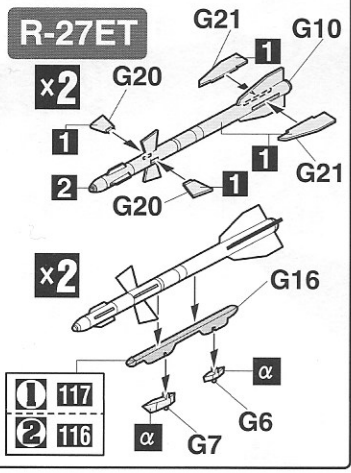
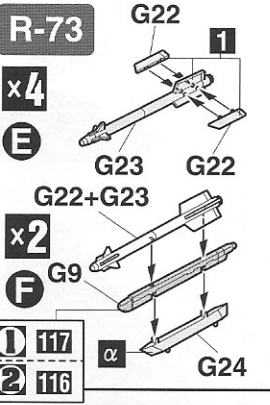
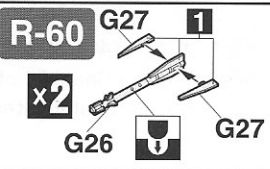
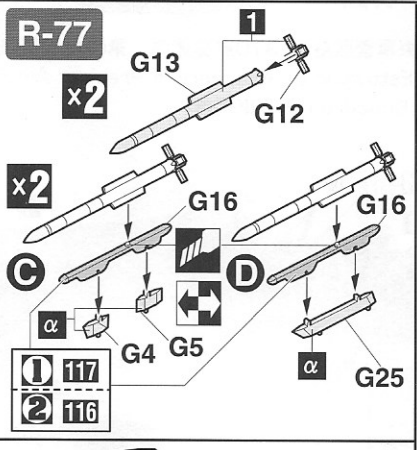
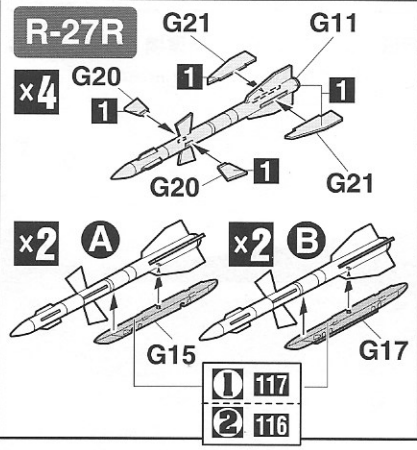
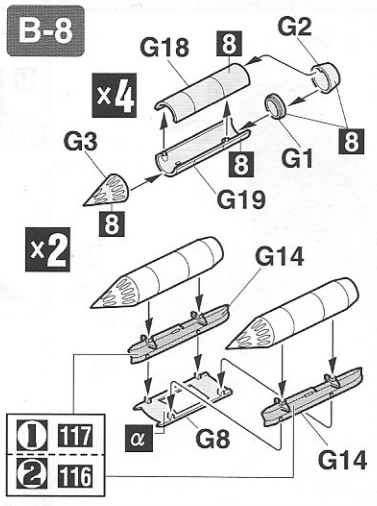
16 武装の取り付け
Weapon Installation

※武装の取り付けはオプションです。
※Is optional mounting armed.

機体下面色
- Fuselage underside -

α ① 180% + ② 20%

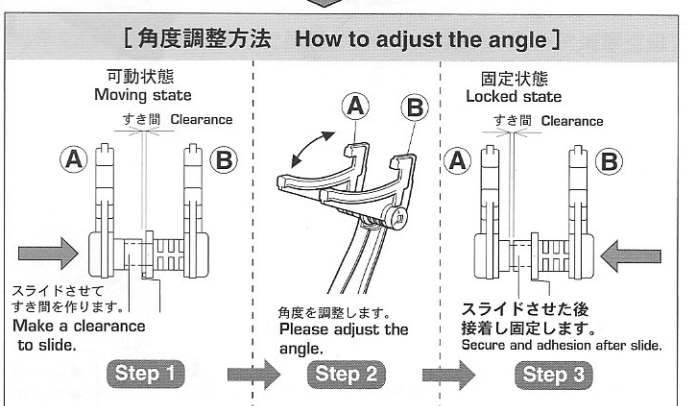
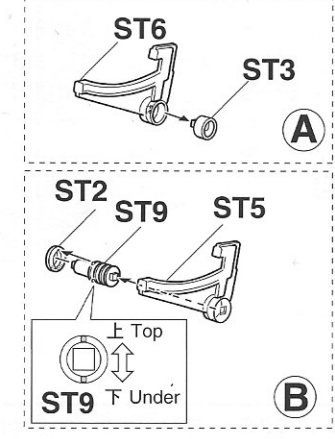
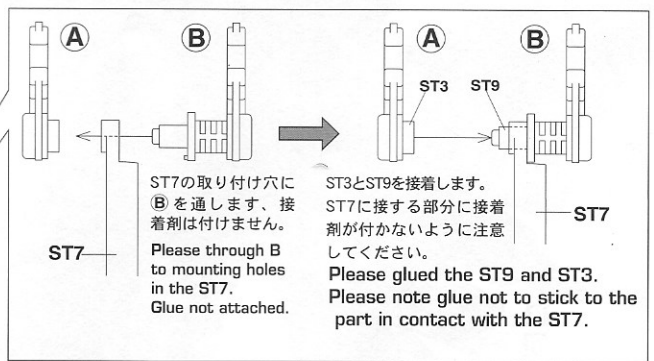
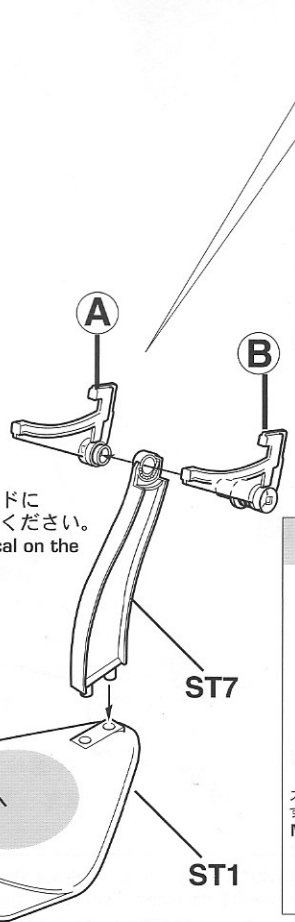
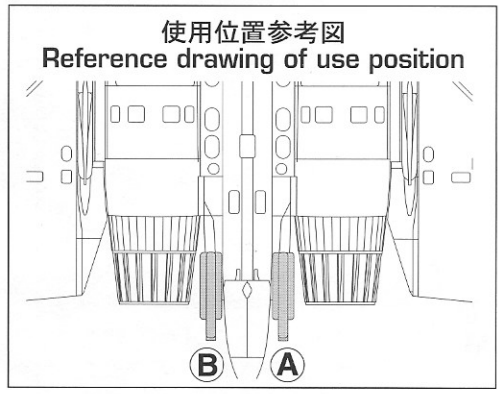
② 75 100%



◆ スタンドの組み立て
◆ Display Stand Assembly

▲ 角度を決定した後は、必ずしっかり接着し固定してください。
Please glued, after you decide the angle.

※このスタンドの組み立てはSu-33に対応したものです。
※Assembly of this stand Su-33 only.



Marking and Painting

迷彩色・明 - Camouflage color "Light" - 4250% + 11450%

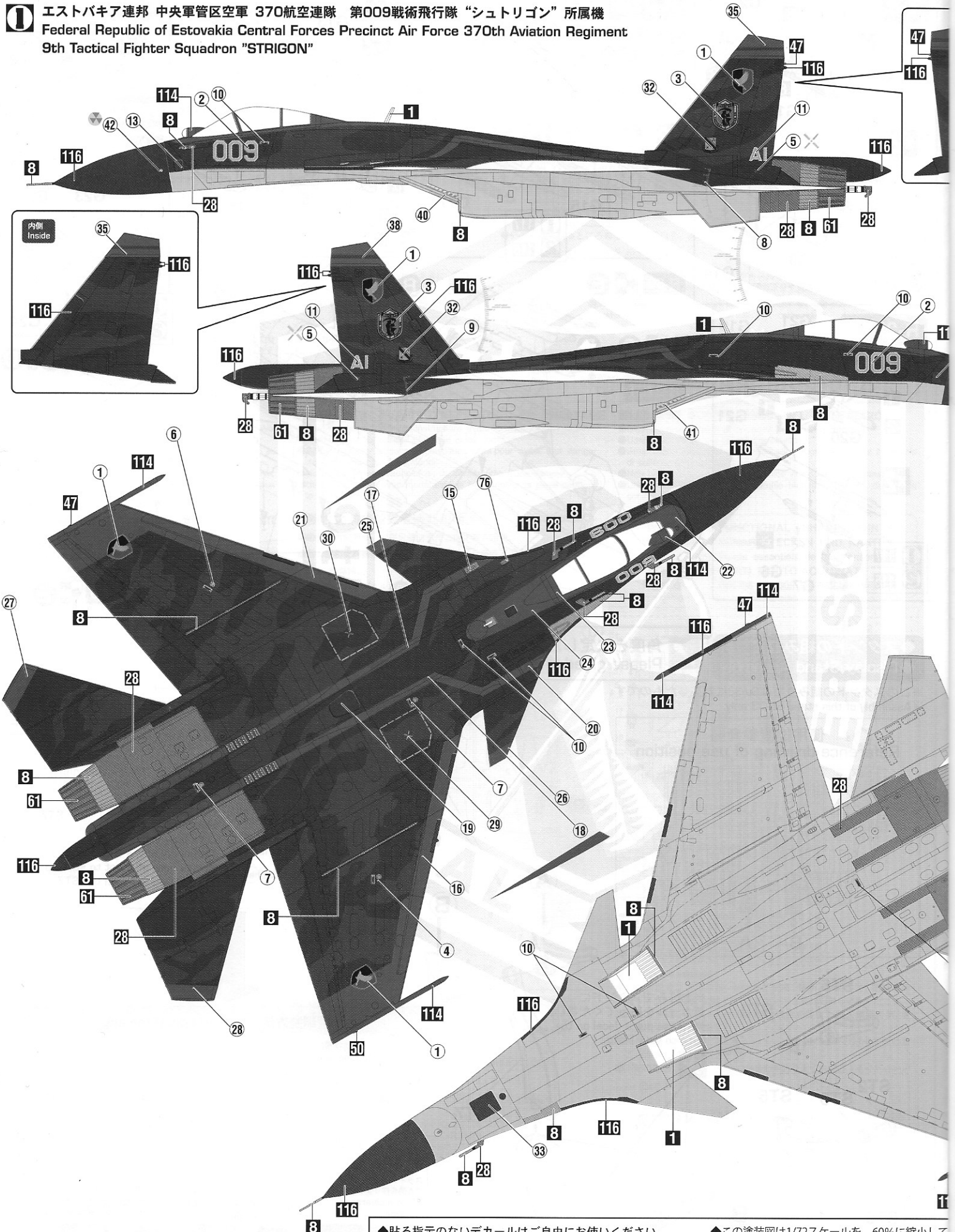
迷彩色・濃 - Camouflage color "Deep" - 4250% + 8350%

翼端など - Wing tip etc

機体下面 - Fuselage u

マーキングと塗装説明図

I エストバキア連邦 中央軍管区空軍 370航空連隊 第009戦術飛行隊 "シュトリゴン" 所属機
 Federal Republic of Estovakia Central Forces Precinct Air Force 370th Aviation Regiment
 9th Tactical Fighter Squadron "STRIGON"

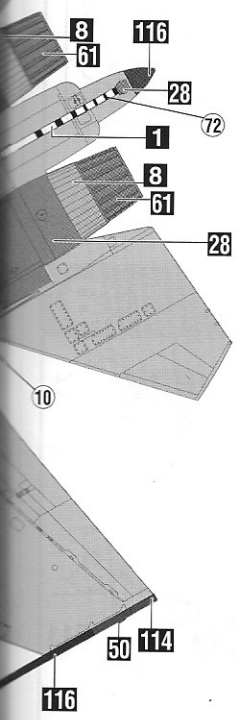
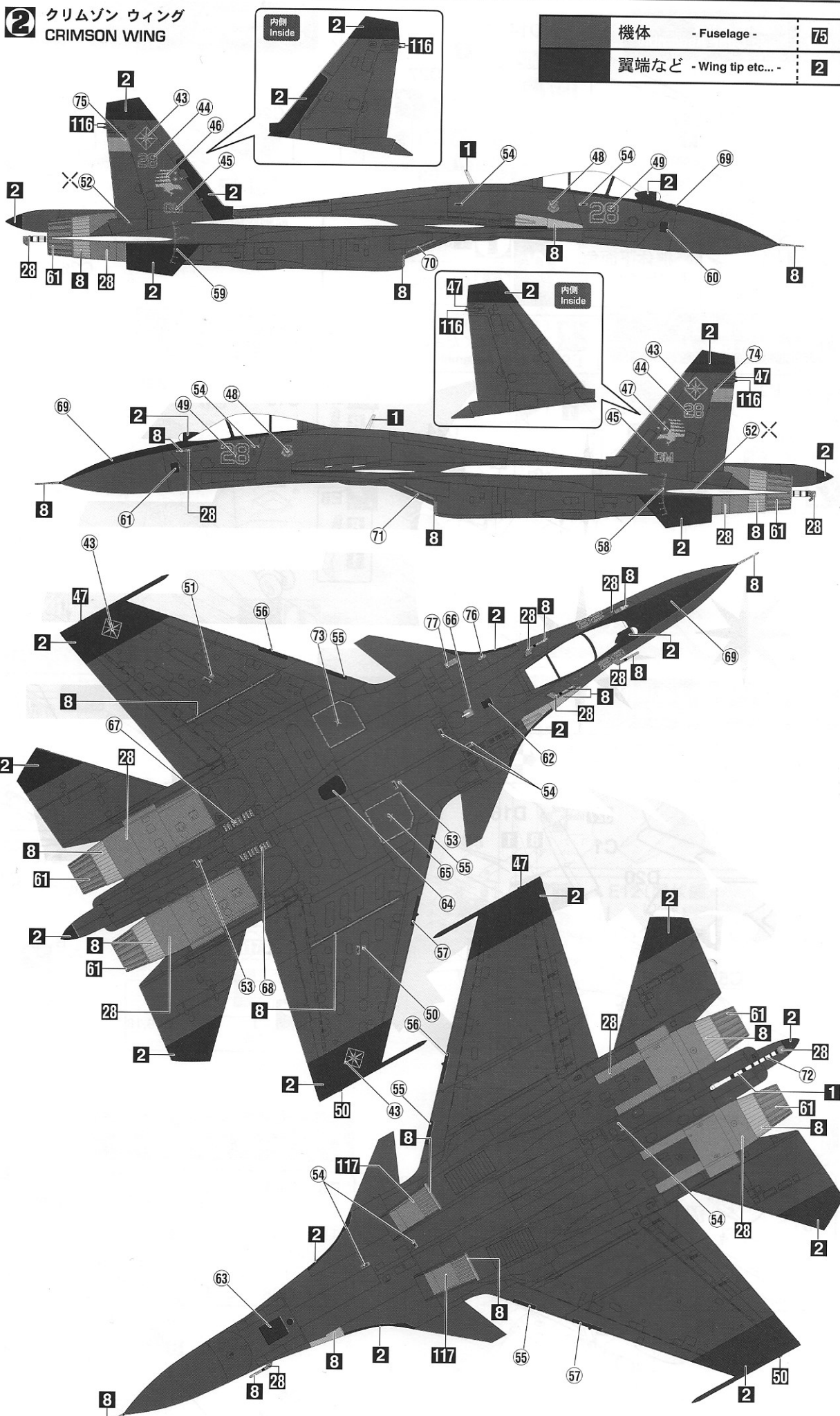
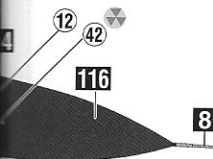
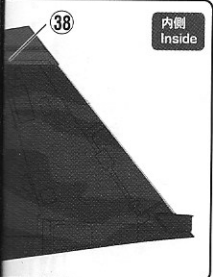


◆貼る指示のないデカールはご自由にお使いください。 ◆この塗装図は1/72スケールを、60%に縮小して
 ◆Decals without placement instructions may be used freely. ◆This marking chart has been reduced by 60% f

114
 180% + 11420%

2 クリムゾン ウィング
 CRIMSON WING

機体	- Fuselage -	75
翼端など	- Wing tip etc... -	2



ります。
 1/72scale.


◆貼る指示のないデカールはご自由にお使いください。
 ◆Decals without placement instructions may be used freely.

◆この塗装図は1/72スケールを、50%に縮小してあります。
 ◆This marking chart has been reduced by 50% from 1/72scale.

エストバキアのエース -Ace of Estovakia-

Call STRIGON LEADER


Name Victor Voychek
ヴィクトル・ヴォイチェク



Note エストバキア連邦中央軍管区空軍 情報局所属。エストバキア内戦時に武装勢力「東部軍閥」のエリート部隊として設立された「シュトリゴン」の隊長として活躍。東部軍閥は内戦終結後に政権の中枢を担う。内戦終結後ほどなく勃発した「エメリア=エストバキア戦争」緒戦で負傷。その後は情報将校として捕虜パイロットからの情報収集を行っていた。祖国と軍に忠義を誓う実直な軍人だったが、市民を巻き添えにグレースメリアを破壊する計画に疑問を抱き、独断で計画阻止に尽力した。

Call STRIGON 2


Name Darijo Kovac
ダリオ・コヴァチ



Note エストバキア内戦中期にシュトリゴン隊副隊長に就任。シュトリゴン隊の属する武装勢力「東部軍閥」が、併呑した他勢力のエリートパイロットを集めて「ヴァンピール隊」を設立。その隊長として副隊長バステルナークが転属となったのを受け、後任副隊長としてシュトリゴン隊を支えた。厳格な性格で隊の結束をまとめたと言われている。グレースメリア独襲におけるヴォイチェク負傷後は、後任隊長として指揮を引き継いだ。アイガイオンを護衛中、僚機2機を伴いガルータ隊に決戦を挑んだが、撃墜される。

Call STRIGON 3

Name Karlo Bogdanovic
カルロ・ボグダノヴィッチ



Note シュトリゴン隊創設時から在籍する実力派パイロット。やや傲慢な性格から隊員との衝突も絶えなかったらしいが、断固たる行動力で多くの戦果を挙げ続けた。バルトロメオ要塞戦でガルータ隊と交戦し、僚機とともに撃墜された。哨戒飛行直後の再出撃で、機体整備が追いつかなかったのが原因と言われている。

Call STRIGON 4

Name Cvitko Dudic
クヴィトコ・デュディッチ



Note エストバキア内戦中からの熟練パイロット。特に4機編隊時の鋭い連係攻撃は、シュトリゴン隊長であるヴォイチェクすら全力を出さざるを得ない程だったと言われている。シルワート攻防戦においてガルータ隊を含むエメリア援軍部隊と交戦中、他の3機とともに撃墜された。

Call STRIGON 5

Name Federiko Jarni
フェデリコ・ヤルニ



Note 実戦での戦果はもとより、飛行訓練や模擬戦闘のノウハウに長けシュトリゴン隊の若手教育係として欠かせない存在だった。アイガイオン護衛中にエメリア空軍の奇襲を受け、僚機2機とともに撃墜される。自軍の不利と知るや、ガルータ隊を積極的に攻撃。その戦闘機動を逐一記録に収め、自らの戦術研究の材料として後進に託したという。

Call STRIGON 12


Name Toscha Lisitchenko
トージャ・リシチェンコ



Note 高校在学中にエストバキア内戦が勃発し、東部軍閥に志願。明晰な思考と判断力を認められ、シュトリゴン隊に配属される。縁起を担ぐのがクセで、初出撃時のコールサイン12を使い続けた。バステルナーク戦死後、シャンデリアの元へ集った他の隊員と決別してエメリア軍へ投降。当事者としてシュトリゴン隊の戦歴を後に伝える存在になった。

Call STRIGON LEADER (NEW)


Name Ilya Pasternak
イリヤ・パステルナーク



Note エストバキア内戦においてはシュトリゴン隊副隊長、ヴァンピール隊隊長を歴任。エメリア・エストバキア戦争中は、戦力消耗のためヴァンピール隊と統合された新生シュトリゴン隊の隊長も務めた。黄金射手勳章を始め、様々な戦時勳章を持つエースパイロット。初代隊長ヴォイチェクに最も信任され、どんな危機にあっても自信と余裕を失わないことから部下からの人望も篤い。天才的な空戦技術を持ち、その実力は一度も被弾経験が無いほどだったが、グレースメリアの決戦において僚機1機の脱出を企図。陽動のためガルータ隊と交戦し、壮絶な戦死を遂げた。

Call STRIGON 2 (NEW)

Name Aleksei Cheshenko
アレクセイ・チェシェンコ



Note 内戦前は、エストバキアのアグレッサー部隊として戦術研究を行っていた。各国空軍の戦術の弱点を知り尽くしていると言われる。内戦時には武装勢力「北部高地派」に所属。シュトリゴンに破れて後、ヴァンピール隊の初期メンバーとなる。かつての仇敵であるパステルナークへ対抗心を燃やしつつもその隊長としての実力を認め、彼の片腕として活躍した。最期はシャンデリア守備部隊の中隊長として僚機3機を連れ出撃、撃墜された。

Call STRIGON 3 (NEW)

Name Yaroslav Deryagin
ヤロスラフ・デリャーギン



Note 内戦時は武装勢力「諸島連合」の中隊長として部隊を率いていたが、シュトリゴン隊の前に敗北。「リエース派統一戦線」との決戦直前にヴァンピール隊に編入された。個人主義の目立つヴァンピールの中では珍しい穏健派で、実力だけでなく人柄も含めパステルナークに共感していた。シャンデリア防衛戦において2機を率いて出撃、隊と運命を共にした。

Call STRIGON 4 (NEW)


Name Franz Leko
フランツ・レコ



Note シュトリゴン隊の消耗戦力を補うため、ヴァンピール隊よりシュトリゴン隊に転属。目的のためには手段を選ばず、危険も顧みない性質だった。エストバキア内戦時「東部軍閥」と「諸島連合」との雌雄を決した夜襲作戦で先鋒として敵地へ突入。超低空飛行で高射砲をせん滅するなどの活躍はエストバキア内戦中最も有名なエピソードの一つとして知られている。モロク砂漠におけるガルータ隊抹殺任務の主軸だったが、返り討ちに遭い僚機2機とともに戦死した。

Call STRIGON 5 (NEW)

Name Nino Ljubek
ニノ・リュベック



Note エストバキア内戦終盤、「東部軍閥」と「リエース派統一戦線」との決戦直前にヴァンピール隊に参入。元は陽気で部下想いな小隊長として慕われていたが、内戦で仲間を失うにつれ豹変していった。ヴァンピール配属時には「感情なき殺戮者」として恐れられ、仲間が撃墜されても顔色一つ変えることがなかったという。モロク砂漠でのガルータ隊抹殺任務に3機編制小隊長として参加したが、逆に撃墜され消息不明となった。

Call STRIGON 10 (NEW)

Name Stepan Feigin
ステパン・フェイギン



Note 旧エストバキアのパイロット養成学校へ在籍中に内戦が勃発。初めての実機飛行時に戦闘に巻き込まれ、何の経験も無いままに敵機2機を撃墜してみせる。この非凡な才覚を買われ、シュトリゴン隊に配属された。トージャとともに数少ない旧シュトリゴンの生き残りとして終戦直前まで生き延びたが、シャンデリア防衛戦に参加、撃墜され消息不明となった。

Call EDINORG


Name Mihajlo Mesic
ミハイロ・メシッチ



Note エストバキア連邦西部軍管区空軍 001航空連隊 第001戦術飛行隊隊長。エストバキア内戦においては、陸軍主体の「リエース派統一戦線」内で勇名を馳せた数少ないエースパイロット。しかし内戦の最終局面である東部軍閥との戦いで、彼の隊はほぼ壊滅状態になり、解体された。内戦終結後は、敵の攻撃の焦点を見極める戦局眼を買われ爆撃機護衛の任務を主とする。エメリア・エストバキア戦争において、敗色明らかなエメリア軍の抵抗拠点を破壊すべくケド島ヴィトルツェ市の爆撃作戦に参加。爆撃機の護衛任務につきも、予想外の激しい反撃を受け撃墜された。

Call VEGA


Name Irena Dvornik
イリーナ・ドヴロニク



Note エストバキア連邦中央軍管区空軍 124航空連隊 第008戦術飛行隊隊長。東部軍閥出身の女性エースパイロット。撃墜数こそスーパーエースたちと比べると平凡なものだったが、若い女性のエースパイロットで、その上に父親が将軍という大衆受けする経歴から、広告塔としての役割を軍に背負わされた。エメリアとの戦争にも、当初「勝利の女神」として派遣され宣伝された。エメリア軍の反抗が始まる中で彼女の父親は、とにかく彼女だけは安全な任地に向かわせるように手を回す。しかし、エメリア軍の上陸を知った彼女はそれを拒否。仲間とともにガルータ隊からエメリア軍を迎え撃ったが、撃墜された。

Call FENIKS

Name Lorenz Riedel
ロレンス・リーデル



Note エストバキア連邦中央軍管区空軍 060航空連隊 第005戦術飛行隊隊長。ベルカ公国の出身。重巡航管制機開発に関わった技術者とともに亡命してきたという記録が残っている。ベルカ戦争・ベルカ事変によって故郷を追われた彼ら亡命者によってたらされた最新の技術・戦術が、エストバキア内戦での東部軍閥の勝利の決め手であるという調査報告があるが、詳細は未だ明らかになっていない。アイガイオンを守るべくエメリア軍と交戦、空中戦の末撃墜された。